

● 議会日誌 ●

- 5月20日 議会全員協議会
 - 25日 議会運営委員会
交通体系等調査特別委員会
 - 6月 2日【本会議】
 - 開会・会期の決定
 - 議案の上程（提案理由説明）
 - 陳情の上程
 - 一般質問（3人）
 - 3日【本会議】
 - 一般質問（4人）
 - 議案および陳情の委員会付託
 - 11日 総務常任委員会
 - 14日 文教民生常任委員会
 - 15日 建設経済常任委員会
 - 18日 議会全員協議会
総合スポーツ施設等調査特別委員会
 - 【本会議】
 - 表彰状の伝達
 - 委員長報告（質疑・討論・採決）
 - 議会運営委員会
 - 追加議案・発議案の上程（提案理由説明・質疑・委員会付託省略・討論・採決）
 - 閉会
- 議会だより編集委員会



夢をのせ 未来にはばたけ 君津の火



6月5日、君津緩衝緑地スポーツ広場野球場で「ゆめ半島千葉国体 君津市炬火採火式」が行われました。市内の少年野球チームの13団体が参加し、古代からの火おこし道具「まいぎり」を使って火をおこしました。君津市の炬火名は応募総数309点の中から、濱中真莉菜さん（君津中2年）の「夢をのせ 未来にはばたけ 君津の火」に決まりました。

一般会計補正予算など 12 議案を可決

6 月 定 例 会 の あ ら ま し

6月定例会は、6月2日から18日までの17日間の会期で開かれました。今定例会では、市長から提出された平成22年度一般会計補正予算（第1号）をはじめ12議案が審議され、いずれも原案のとおり可決されました。また、陳情7件があわせて審議され、採択4件、不採択1件、継続審査2件となりました。

9 月 定 例 会 は 9 月 3 日 (金) 開 会 予 定 で す

◆ 議案第7号 個人住民税の非課税限度額制度等に活用するため、扶養親族の申告制度を創設する。

65歳未満の公的年金等に係る給与所得者について、給与からの特別徴収ができるようにする。

市たばこ税は、現在1千本につき3千298円を平成22年10月1日から、4千618円に引き上げるとの説明がありました。（全会一致で可決）

◆ 陳情第6号 討論では、永住外国人の権利に関する重要事項であり、国民的な議論が十分でないこと、憲法上の解釈も統一されていないことから、採択には時期尚早と判断するとの反対討論に対し、選挙権は、憲法において、国民固有の権利と規定されており、また、憲法の解釈については、外国人に対しては、選挙の権利を保障したものであることとされていることから、永住外国人に対し、地方参政権を付与することは、憲法に反すると考えられるとの賛成討論があり、賛成多数で採択すべきものと決定）

総務常任委員会

◆ 議案第1号、第2号、第7号、第9号、陳情第3号、第6号

各常任委員会では、付託された議案をそれぞれ審査しました。概要は次のとおりです。（議案名などは、4面議案等の審議結果を参照）

常任委員会の審査



● 全国市議会議長会十年表彰 ●

岡部順一氏 小林喜久男氏 磯貝清氏

永年在職議員表彰

全国市議会議長会

永年にわたり、地方自治の発展と市政の進展にご尽力された功績により、3人の方が表彰を受けられました。

文教民生 常任委員会

●審査案件(議案第3号、第6号、第10号、第11号、陳情第4号、第5号、第7号、第9号)
◆議案第4号 地方税法等の一部改正に伴い、課税限度額の引き上げ、国民健康保険税の軽減割合の変更および非自発的失業者の国民健康保険税の軽減措置を行うための改正であるとの説明がありました。

◆陳情第7号 委員からは、夫婦別姓は、現代の日本社会の生活風習に様々な影響を及ぼすものであり、特に夫婦別

から同意できないとの反対討論に対し、他の医療保険と比較しても、不当な引き上げとはいえず、その他の改正は被保険者にとっては減額につながるものであり、十分な周知説明を行う中で負担の公平性と健全な運営を図るため、よ

建設経済 常任委員会

●審査案件(議案第11号)
◆議案第11号 農林水産業費のうち、林業総務費について、緊急雇用創出事業を活用し、荒廃が進む森林における竹などの繁茂状況を調査し、山林の保全対策を講じるための資料を作成する経費として、953万2千円を増額補正する。

商工費のうち、商工振興費については、ふるさと雇用再生特別基金事業を活用し、君津商工会議所が開設した地域ポータルサイト「きみなび」の充実を図るため、登録店舗の勧誘や情報登録を進めるための経費として、1千266万2千円を増額補正する。

観光拠点などの現地調査、観光情報のデータベース化を図り、誰もが見やすい、観光ホームページにリニューアルするための経費として、376万4千円を増額補正する。

副次核整備 上総地域交流センター

10月に上総地域交流センターがよいよオープンする。工事は順調に進んでいると思うが、久留里商店街の皆さんをはじめ関係住民や公民館利用者らが十分満足できる施設、機能となるのか、また久留里地区を中心としたまちづくりの構想について伺いたい。

一般質問 Q&A

一般質問は、7人の議員が登壇し、市政全般にわたり、市の取り組みや今後の対応について、活発な議論が展開されました。ここでは、主な質問と答弁を要約して掲載します。

行財政

指定管理者制度

指定管理者制度は、地方自治体の本来の機能を弱める結果になるのではと懸念の声も上がっている。

本市の指定管理者で、よい結果があれば、伺いたい。

指定管理者制度は民間サービスの向上や経費の削減などを目的としたもので、指定にあたっては公の施設を適切に管理できると認められる団体を選定している。



施設の景観が好評な市営聖地公園

市税徴収対策

本市の徴収体制の整備状況、一般会計決算における収納率、滞納率、その実態、納税意識の高揚を図るための啓発について伺いたい。

また、市税の徴収率について、県内、類似団体との比較はどのようになっているか伺いたい。

本市の市税の滞納額は、景気が低迷する中、増加傾向にあると認識している。

地方財政の健全化の重要性や税負担の公平性の観点から、これまで以上に税収の確保と滞納額の縮減に努めなければならぬ。

新たに4月からコンビニ収納を開始し、収納窓口の拡充により、4月の1カ月間で6千279件、8千589万1千217円の納付があり、納税者の利便性の向上を図った。

納税意識の高揚を図るため、市税だよりの発行や広報きみつなどによる啓発活動を引き続き実施する。

観光

新たな観光戦略

4月より新たに観光課を設置し、本格的な観光立市に向けた取り組みが期待されているところであり、また、より一層の観光振興を図っていくことであるが、どのような手法を今後展開していく考えなのか伺いたい。

東京湾アクアラインの社会実験などにより、本市や周辺地域の観光ポテンシャルが飛躍的に高まっており、この好機を的確にとらえ、市内への観光客誘致拡大を図ることが急務となっている。

このため、新たに観光課を設置し、これまで実施してきた観光資源の掘り起こしや観光拠点の整備に加え、農林業や商工業との連携強化を進めるとともに、さまざまな観光情報の発信に努めていくこととした。

また、君津市観光協会をはじめ君津商工会議所、君津市農業協同組合などと協力を強化し、観光を核として総合的に市内産業の振興を図っていく。

また、本市の持つ豊富な観光資源や首都圏に近い優位性を生かし、市民の小糸川河川敷に対する意識の思い、図書館の利便性、神門保育園移転に伴う考



上総地域交流センターの外観イメージ

一般質問

質問事項は4項目まで掲載(通告順)

君津地域へのリハビリ施設の整備
真板 一郎 議員 (自由民主クラブ)

君津市の将来展望とまちづくり
小倉 靖幸 議員 (自由民主クラブ)

農業振興における課題と対応策
大瀬 洋 議員 (政進クラブ)

新たな観光戦略
消防・防災行政
地上デジタル対策
生活保護の実態
第4次まちづくり計画

観光に対する考え方と方向性
天笠 寛 議員 (自由民主クラブ)

市民の小糸川河川敷に対する意識の思い
図書館の利便性
神門保育園移転に伴う考

保健福祉

生活保護の実態

本市における生活保護の実態について、適正化を図られているか、真に救われべき弱者が切り捨てられていないか、生活保護資格は適格に対処されているか伺いたい。

本市の生活保護世帯は21年度末では467世帯、633人が生活保護を受給し、この5年間で181世帯、220人が増加している。

生活保護の申請理由は、高齢者や障害、傷病などにより最低生活維持困難となる方が大部分を占めている。

生活保護は、使用し得る財産、能力、その他あらゆるものを、その最低限度の生活維持のために活用していることを要件としており、生活保護の決定にあたっては、資産や収入の状況について生活実態を把握するとともに、金融機関などの関係先の調査をした後に保護を決定している。

地上デジタル

難視地域などへの対応

本市における難視地域と対応はどのようになっているのか。

また、老人一人世帯あるいは生活保護世帯、老人福祉施設への配慮と、その満足度はどの程度なのか。

国の示した君津市内の難視地域は、現在18カ所で、いずれも山合いの地理的な理由による。現在、国と放送事業者が難

また、生活保護の相談にあたっては、相談者側に立った丁寧な対応をしている。今後も、社会保障の最後のセーフティーネットとしての役割を担う生活保護の適正な運営に努めていきたい。

障害者基本計画

自立支援協議会について、その概要と運営についてどのよう工夫していくのか伺いたい。

障害者自立支援協議会がその有する能力や適正に応じ、自立した日常生活や社会生活を営めるよう地域の障害福祉に関する方策を協議する場として、平成22年2月に設置されたもので、障害者やその関係団体、障害福祉サービスを提供する事業者、教育関係者や雇用関係者ら、幅広いメンバーで構成されている。

22年度において、21年3月に策定した第2期君津市障害福祉計画について、前年度の実績をもとに計画の点検、評価を行う。

視地域での自主共聴施設の設置を基本とした対策案と補助制度に関する説明会を対象自治会で順次開催している。

ビル陰などによる受信障害は、原因者対策が原則である。現在、市庁舎などによるアナログ放送受信障害の対応をしている共聴施設エリア内では、地デジ放送の受信障害は確認されていないため、共聴施設利用世帯にはそれぞれ戸別の地デジアンテナなどによる対応をお願いする。

また、専門部会を立ち上げ、障害者の就労支援に関することや障害児の支援に関することなど、それぞれの分野の課題解決に向けた協議を行う。

さらに、個々に抱える課題を解消するため、相談支援事業所との連携を図り、個別支援会議を積極的に開催するなど障害者の適切な支援に取り組んでいく。

今後は市内外のさまざまな関係団体とのネットワークを構築し、情報の共有化を図るとともに、地域福祉の問題の把握や解決が図られるよう運営していきたい。

子宮頸がんワクチン

女性の健康を守るため子宮頸がんワクチン接種の公費助成を表明する自治体が全国に広がっている。本市の公費助成について伺いたい。

子宮頸がんワクチンは、平成21年10月に薬事法で承認され、12月より接種が開始された。

子宮頸がんワクチンは10歳老人世帯への対応としては、地域包括支援室で、老人世帯からの相談などにより、地デジ詐欺などの防止や円滑な地デジ移行を促している。

また、特別養護老人ホームなどの入居者への対応として、各施設が共同アンテナの設置などにより対応している。市では、地デジ放送移行対策として、君津市地デジ相談窓口を地域情報センター内に開設し、関係機関と連携して、市民の円滑な地デジ移行支援に努めていく。



地デジ相談窓口

以上の女性に3回接種することになっていくが、医療保険適用外のため4万円から6万円の負担になると言われている。現在、厚生労働省で行われている予防接種部会において、公費負担の対象とするか検討が進められている中、県内自治体では成田市が22年度から浦安市およびいすみ市については8月から全額助成する予定である。

このような状況から本市においても今後、子宮頸がんにかかわる正しい知識の普及啓発に努めていくとともに、公費負担については積極的に対応していきたい。

神門保育園の移転

神門保育園の移転先は周西公民館西側だと聞いているが、現在サッカーなどで利用されている市民への対応について伺いたい。

また、建物の配置場所について、生活保護世帯および障害者のいる世帯には、一定条件のもとで、地デジチューナー給付、地デジ対応アンテナ工事などの国の支援が受けられるよう、対象者に個別案内を行っている。

また、特別養護老人ホームなどの入居者への対応として、各施設が共同アンテナの設置などにより対応している。市では、地デジ放送移行対策として、君津市地デジ相談窓口を地域情報センター内に開設し、関係機関と連携して、市民の円滑な地デジ移行支援に努めていく。

現在、再生に向けて、同社が行っていたすべての機能を引き継ぐことなどを条件にスポンサーの選定手続が行われており、3月時点では、スポンサーの候補として5企業グループから意向表明が出されている。今後、新たなスポンサーの

いては教育委員会、観光課などで将来像を組んで考えてもいたいが、見解を伺いたい。

神門保育園は昭和45年に開園し、築40年を迎え、老朽化が進んでおり、園児の安全確保の観点から建て替えが必要となり、君津市人見4丁目11番の人見仮運動場への移転を予定している。

現在の神門保育園の敷地内の建て替えでは仮設園舎を建設し、保育する必要があり、建設費用面や園児への安全面

企画政策

かずさアカデミアパーク

株式会社かずさアカデミアパークの再生に向けた現在までの取り組み状況、さらには今後のアカデミアパーク構想の推進に及ぼす影響について伺いたい。

また、本市の企業誘致を今後どのように進めていくのか伺いたい。

株式会社かずさアカデミアパークの民事再生手続の開始は、周辺立地企業からの建設運営協力が予定どおり集まらなかったことに加え、我が国の経済環境が悪化し、投資の落ち込みや消費者ニーズの変化に対応できなかつたことなど、さまざまな要因があると考えられる。

現在、再生に向けて、同社が行っていたすべての機能を引き継ぐことなどを条件にスポンサーの選定手続が行われており、3月時点では、スポンサーの候補として5企業グループから意向表明が出されている。今後、新たなスポンサーの

また、再生に向けて、同社が行っていたすべての機能を引き継ぐことなどを条件にスポンサーの選定手続が行われており、3月時点では、スポンサーの候補として5企業グループから意向表明が出されている。今後、新たなスポンサーの

などの視点から総合的に検討し選定した。園舎の配置場所は、将来の



移転予定地の人見仮運動場

再生後は、民間の経営活力を生かした会社として生まれ変わりを、地域の拠点機能を担うものと期待している。

今後の企業誘致活動は、アクアラインの通行料金値下げや圏央道の整備により交通アクセスが飛躍的に向上し、かずさアカデミアパークのポテンシャルが大いに発揮できる好機ととらえ、県や関係機関と連携し、残り4区画となつたかずさアカデミアパーク内を中心として、高い技術開発力を持つ企業や研究所などの誘致活動を推進していく。

さらには、住宅取得奨励制度、子育て支援制度などの本市の施策を企業や金融機関への訪問などによりPRに努め、地域の活性化に取り組む。

また、羽田空港への地理的優位性を生かして、国際線の乗り入れや増便に伴い期待される東アジア諸国を中心とする海外企業の国内進出についても、この機会を的確にとらえ、市内への誘致活動を行うとともに従業員への転入や定住に結びつけるなど、企業誘致と定住促進について、一元的、効果的に推進していく。

また、羽田空港への地理的優位性を生かして、国際線の乗り入れや増便に伴い期待される東アジア諸国を中心とする海外企業の国内進出についても、この機会を的確にとらえ、市内への誘致活動を行うとともに従業員への転入や定住に結びつけるなど、企業誘致と定住促進について、一元的、効果的に推進していく。

周西幼稚園の建設を視野に入れた中で、園児送迎時の交通安全面など周辺住民へも配慮し、周西公民館西側へ配置することにした。

また、現在仮運動場を使用しているサッカーやグラウンド・ゴルフなどの利用者からは、地元説明会において、スポーツができる場所として利用できるような要望があり、今後、利用者の安全性を確保した上で継続して利用できるよう対応していく。

ことが急務であると考える。具体的な展開方針などを含め、市長の見解を伺いたい。

平成21年度には、市内に定住促進戦略委員会を設置し、活力あるまちづくりを推進するため、定住人口の増加に向けた検討を行うとともに、市内進出企業の従業員を対象とする定住促進バスツアーを実施し、本市の魅力を感じていただいた。

22年度は、委員会に各業界の代表者を招き、意見を伺うほか、転入・転出についてアンケート調査を行い、本市の人口動態の現状分析などに努めるとともに、職員から定住促進に資する提案の募集を行うなど、全職員が一丸となつて定住促進に向けた取り組みを進めていく。

また、羽田空港への地理的優位性を生かして、国際線の乗り入れや増便に伴い期待される東アジア諸国を中心とする海外企業の国内進出についても、この機会を的確にとらえ、市内への誘致活動を行うとともに従業員への転入や定住に結びつけるなど、企業誘致と定住促進について、一元的、効果的に推進していく。

また、羽田空港への地理的優位性を生かして、国際線の乗り入れや増便に伴い期待される東アジア諸国を中心とする海外企業の国内進出についても、この機会を的確にとらえ、市内への誘致活動を行うとともに従業員への転入や定住に結びつけるなど、企業誘致と定住促進について、一元的、効果的に推進していく。

議会を傍聴しませんか

6月定例会傍聴者数 本会議(3日間)・・・197人

●傍聴ご希望の方は、当日8階の議会事務局窓口で申し込みください。なお、本会議場の傍聴席は、72席のため、先着順となります。



子育て支援 君津市障害者基本計画 君津市の家庭教育支援 君津市スポーツ振興マスタープラン



橋本 礼子 議員 (諸派)

行政組織の見直し 指定管理者制度など民間委託問題 地上デジタル放送に伴う市民生活への弊害 副次核整備事業



三浦 道雄 議員 (諸派・日本共産党)

国民保護法に基づく「避難実施要領のパターン」作成 スクールニューディール政策の取り組み 安全、安心なまちづくり 子宮頸がんワクチン接種の公費助成



三宅 良一 議員 (公明党)

議案等の審議結果

Table with 3 columns: 番号 (Number), 件名 (Item Name), 本会議の審議結果 (Main Assembly Deliberation Result). It lists 12 council proposals and 9 petitions, including items about staff leave regulations, library improvements, and budget adjustments.

教育

図書館の利便性

中央図書館は、他市に誇れる図書館だと感じている。中央図書館に対する市民からの評価と現状について、開館時間延長の見直し結果について伺いたい。



図書館おはなし会

開1千500人以上が参加するおはなし会などの児童へのサービスが総合的に評価され、平成22年度に「子どもの読書活動優秀実践図書館」として文部科学大臣賞を受賞した。

また、10月に開館を予定している上総地域交流センターに規模を拡大して設置される図書コーナーをはじめ図書館分室の整備を推進することにより、図書館サービスの向上に努めていく。

スクールニューディール政策の取り組み

スクールニューディール政策に盛り込まれた耐震化、エコ化などは、いづれも将来の学校施設に必要であり、かつ緊急に取り組むべきものと考えます。

5

第一次きみつ教育創・奏5か年プランで「魅力ある教育環境づくり」を基本テーマの一つとして、学校施設の整備充実を図っている。

特に大地震による崩壊、または崩落の危険性が高い構造耐震指標0.3未満の校舎を最優先にして計画的に耐震補強工事を実施している。

スポーツ振興マスタートープラン

市民の誰もがスポーツを楽しみ、スポーツを通じて生き生きとした生活が送れる君津市であってほしいと考える。障害者のスポーツ活動について、どのように取り組むのか伺いたい。

特別委員会

- 交通体系等調査特別委員会
【開催日】平成22年5月25日
【事件】①(仮称)君津・久留里城下町線の調査結果について
②コミュニティバスの現状について

委員会行政視察

- 5月
総務常任委員会
【視察日】11日、13日
【視察先】沖縄県うるま市・北見市
文教民生常任委員会
【視察日】17日、19日
【視察先】北海道釧路市・北見市

市議会だより編集委員

- 委員長 小林喜久男
副委員長 三浦章
委員 三宅良一 磯貝清 安藤敬治

分かりやすく、見やすい議会だよりを目指して、皆さんの視点に立った紙面作りを心がけております。引き続きご愛読をいただきますようお願いいたします。